

- 近所のコンビニにあるマルチコピー機が新型になっていた。
コピーや写真プリントの他、イベントのチケットが買えたりするアレである。
何が変わったのだろうか?、と貰ってきたパンフレットを見てみると、
なんと「ゼンリンの住宅地図」が出力できるようになっていた。

主に外回りの営業マンを対象にしたサービスのようだが、
「旧街道の探索してる時期にこれがあればなあ・・・」と軽く歯ざしり。
資料にある「元本陣の〇〇家」とか「石碑は〇〇家の脇に移設」などを見つけられなかった場合、
ほいっと近くのコンビニに駆け込めばいいのだ。
当時は一旦帰宅し、後日図書館を訪れて調べ、再度現地を訪問しなければならなかったからなあ。
1枚300円とやや高めだが、再訪に費やす時間と費用を考えれば安いかな。
便利な世の中になったなー。(つ)

- 少しは出歩かなければと思い、煉瓦工場巡りなど再開してみたんですが、工場跡に建っていた建物がなくなって更地になっていたり、思わぬ発見をしたりしなかったり、新たに心付くことがあったりしました。この方面に関してはネタが尽きないようです。次号はそれをまとめてみたいと思っています。いつも以上に探索ネタが少なくなること、予めお詫びしておきます。
追記：一昨年の春から本格的に煉瓦研究を始め、事あるごとに拾ってきた煉瓦が、ついに100個を越えました
……。死ぬ前に処分方法を決めとかなないとさらに迷惑をかけそう。(な)